







XP療法を受けられる患者さんへ

お名前

様

担当医:

説明看護師:

月日経過	治療前日	治療当日	2日目	3日目	4日目	5日目～退院
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 副作用について理解できる 				<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の注意点について理解できる ゼローダの内服管理ができる 	
治療・薬剤(点滴・内服)処置		シスプラチンと吐き気予防と利尿剤と水分補給の点滴をします。全部で12時間程かかります。 	吐き気予防と水分補給の点滴をします。全部で11時間程かかります。 			
		吐き気止めの薬(アプレピタントカプセル)を飲みます。		吐き気止めの薬(デカドロン)を飲みます。→		
		夕食後よりゼローダの内服が始まります。→				→
検査	採血がある場合があります 	朝食前に体重を測定します。 	朝食前に体重を測定します。 	朝食前に体重を測定します。 	朝食前に体重を測定します 	
活動・安静度	制限はありません					
食事	食事制限はありません 					
清潔	シャワー浴できます 					
排泄		11時から尿の量を測定してください。トイレに設置しているコップで量を測って、用紙に記入してください。(24時間)	11時で尿の測定は終了です。			
患者様及びご家族への説明	医師及び薬剤師より治療内容の説明があります <ul style="list-style-type: none"> 主な副作用には吐き気・吐く・食欲がなくなる・だるさ・下痢・口内炎・アレルギー症状・白血球減少・手足症候群などがあります。 吐き気・下痢・しゃっくりなどの症状が現れた場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。内服や注射で症状の軽減をはかります。 手のひらや足の裏に痛み・赤み・水ぶくれができることがあります(手足症候群)。予防のために保湿剤をこまめに塗りましょう。 たくさんの点滴や利尿剤を使用するので、普段より尿の量が多くなります。尿量が少ない場合は、追加で利尿剤を使用することがあります。 食欲がなくなって食事が十分に食べられない場合には、栄養士による相談が受けられます。 手洗い・うがいをこころがけましょう。 				